

特集：「同一労働同一賃金」を巡る最高裁判決…………… 2

影響大きい「同一労働同一賃金ガイドライン案」

今年6月、労働契約法第20条の解釈を巡る、「ハマキョウレックス事件」と「長澤運輸事件」の最高裁判決が出た。働き方改革法の最注目テーマ「同一労働同一賃金」に関する最高裁判断として重要な意味を持つ。最高裁判決の考え方について外井浩志弁護士に解説していただく。

データファイル	◆外国人材受け入れに関する中小企業の意識……………40 受け入れ時の課題として半数がコミュニケーションを挙げる 日本商工会議所調べ
好評連載	◆「多様な働き方」時代の賃金設計 [37] ……………42 実際に賃金制度を構築するー製造業P社のケースー⑪ 株式会社プライムコンサルタント 田中博志
	◆同一労働同一賃金時代のパート賃金 [14] ……………49 実践⑧ 人事制度設計の考え方(3) 株式会社働きかた研究所 平田未緒
	◆職場トラブル解決のヒント！ [50] ……………56 オールドジャパニーズとニュージャパニーズ 弁護士 向井蘭
	◆全国ハローワーク探訪 [684] ……………60 「人生100年時代」にむけて 福岡・福岡南公共職業安定所 中村嘉孝

ニュース	同一労働同一賃金に向け法整備（6月29日に働き方改革関連法が可決成立）／約7割が「無期転換」の内容知らない（連合が有期契約労働者に調査）／最低賃金3%上げが議論の焦点（厚労省・中賃審に改定目安を諮問）／労働側委員「合算分を基に給付を」（副業・兼業の労災、労政審で議論始まる）／料率改定を見据えた検討を始める（労災保険「その他各種事業」見直し案）／今月の資料室… 26 < Labor Radar vol.84 > …………… 30
労務相談室	育児短時間勤務社員が上司・同僚から苦情／法的に問題は…………… 58
読者アンケート	…………… 63
編集後記	…………… 64